Safety Data Sheet

1 製品及び会社情報

製品名　　**ECSTAR　二輪ガソリンエンジン燃料添加剤　（原動機付自転車用）100mL（ZG1200）**

CAS 番号　　該当しない

用途　　ガソリン燃料用清浄添加剤（原動機付自転車用）【業務用】

使用上の注意　　上記用途以外には使用しないこと。

安全データシート供給業者の詳細

会社名：　株式会社ユーエスシー

住所：　〒183-0044　東京都府中市日鋼町１番１

担当部門：　営業１部

電話番号：　０４２－３５１－００１１　　ＦＡＸ番号：　０４２－３５１－００１０

改訂日：2025 年 3 月 18 日

2 危険有害性の要約

物理化学的危険性

引火性液体	区分 3

健康有害性

急性毒性（経口）	区分 4
皮膚腐食性／刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2A
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分 3(麻酔作用)
誤えん有害性	区分 1

※上に記述のないものは、「区分に該当しない」か「分類できない」

GHS ラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

引火性液体及び蒸気

飲み込むと有害

皮膚刺激

強い眼刺激

眠気またはめまいのおそれ

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き

安全対策: ＊使用前にラベルをよく読むこと。

＊全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

＊上記用途以外には使用しないこと。

＊熱,高温のもの,火花,裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

＊容器を密閉しておくこと。

＊容器を接地しアースをとること。

＊防爆型の機器を使用すること。

＊火花を発生させない工具を使用すること。

＊静電気放電に対する措置を講ずること。

＊保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

＊取り扱い後は、顔、手、および露出した皮膚をすべてよく洗うこと。

＊この製品を使用するときに，飲食又は喫煙をしないこと。

＊粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

＊屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

応急措置: ＊火災の場合：消火するために水（噴霧）、炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂、その他［耐アルコール性泡消火剤］を使用すること。

＊皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水【又はシャワー】で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

＊眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診察／手当を受けること。

＊吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。

＊飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

廃棄: 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

3 組成、成分情報.

化学物質・混合物の区別：混合物

危険有害成分:

	化学名	重量%	CAS No.
燃料添加剤	ﾎﾟﾘｴｰﾃﾙｱﾐﾝ	>6	非公開
溶剤	Alkanes, C10-14	58 - 68	93924-07-3
	n-デカン（Alkanes に含有）	24 - 26	124-18-5
	n-ウンデカン（Alkanes に含有）	12 - 14	1120-21-4
	n-ドデカン（Alkanes に含有）	1 未満	112-40-3
	n-ノナン	22 - 32	111-84-2

4 応急処置

吸入した場合: 新鮮な空気に移すこと。急速に回復しない場合、追加措置のために最寄りの医療機関に搬送すること。

眼に入った場合: 大量の水で眼を洗い流すこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
持続的な刺激が生じた場合、治療を受けること。

皮膚に付着した場合: 汚染した衣服を脱ぐ。直ちに大量の流水で 15 分以上皮膚を洗い流し、可能であれば、その後石鹸と水で洗浄する。発赤、浮腫、疼痛 、 水疱が発生した場合は、最寄の医療施設に搬送して治療を受けさせること。

飲み込んだ場合: 飲み込んだ場合は無理に吐かせず、最寄の医療施設に搬送して治療を受けさせること。自然に嘔吐する場合は、誤嚥を防ぐため、頭部が腰より下に来るようにする。
以下に示す遅発性の兆候および症状のいずれかが、事故発生から 6 時間以内に発現した場合は、最寄りの医療施設へ搬送してください 38.3 を超える発熱、息切れ、胸部うっ血、継続的なせき、または喘鳴 ぜいぜい息をすること 。

医師に対する特別な注意事項： :症状にあった治療を施す。

最も重要な、急性及び遅発性の徴候及び作用： セクション 11 を参照してください。

緊急に必要なあらゆる治療及び特別処置の指示： 症状にあった治療を施す。

5 火災時の処置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

使ってはならない消火剤 : 棒状注水

特有の危険有害性 : 引火性液体及び蒸気

危険有害性分解生成物 : 有害な煙を放出する可能性がある。

保護具 : 適切な保護具を着用すること。

6 漏出時の処置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置:

漏出エリアを換気すること。裸火、火花禁止、禁煙。皮膚、眼への接触を避けること。適切な保護衣を着用せずに、壊れた容器または流出物に触らない。 火災発生場所周辺への関係者以外の立ち入りを禁止する。 保護具については SDS 第８項を参照。

環境に対する注意事項:

水源や下水を汚染しないようにする。 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。

封じ込めと洗浄の方法および材料:

多量の流出の場合は廃棄のために堰き止める。散った液体は集めて、リサイクルまたは廃棄する。残留した液体は、不活性な物質に吸収させることができる。 危険を伴わずに出来る場合には、物質の流れを止める。 水路、下水道、地下または密閉された場所へ流入を防ぐ。本製品が下水、または公共用水に流入した場合は、行政当局に通報すること。

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置:

皮膚との接触を避けること。 眼との接触を避けること。 産業衛生に気を配る。 適切な換気を行う。適切な保護具を着用する。 取扱い後は手をよく洗うこと。 この製品を使用するときに，飲食又は喫煙をしないこと。 汚染した衣類は，洗濯してから着用する。

安全な保管条件（混触禁止を含む）:

混触禁止物質から遠ざけて保管すること。 配合禁忌の物質につきましては、Section 10 をご覧ください。 容器はしっかり閉じた状態で、換気のよい場所に保管してください。 開いた容器やラベルのない容器、誤ったラベルの容器では保管しないでください。

8 ばく露防止及び保護措置

成分	管理濃度	日本産業衛生学会	ACGIH
n-ノナン	未設定	200 ppm 1050 mg/m3	TLV-TWA (200ppm) TLV-STEL (未設定)
デカン	未設定	未設定	未設定
ウンデカン	未設定	未設定	未設定
ドデカン	未設定	未設定	未設定

設備対策： 作業所の十分な換気を確保すること。

個人用保護措置

一般情報:

近くに水道および洗眼設備を設置する。 適切な全体換気装置（概して毎時 10 回換気）を使用しなければならない。換気率は条件に適合していなければならない。例えば換気が悪い空間、加熱、大面積からの液体の蒸発、ミストの吹き付け、粉塵の機械的発生、固形物の乾燥などの特

別な環境においては、補助的な局所排気装置、密閉装置、または呼吸器と眼の保護具が必要な場合もある。 近くに水道および洗眼設備を設置する。 一般的な良い換気（1 時間に空気の入れ替え 10 回）を行う必要がある。換気割合は状態に合っていなければならない。できればプロセスの囲い込みを行い、局所的排気通風装置やその他の技術的制御により、空中に浮遊している汚染物質への暴露を推奨値以下に抑える。曝露限界が確立していない場合、空中に浮遊しているレベルを許容範囲に保つこと。 適切な全体換気装置（概して毎時 10 回換気）を使用しなければならない。換気率は条件に適合していなければならない。例えば換気が悪い空間、加熱、大面積からの液体の蒸発、ミストの吹き付け、粉塵の機械的発生、固形物の乾燥などの特別な環境においては、補助的な局所排気装置、密閉装置、または呼吸器と眼の保護具が必要な場合もある。

眼／顔面の保護具:

ぴったりと合ったゴーグルまたはフェースシールドを着用する。 安全メガネ。はね返りやミストの可能性がある場合は, ケミカルゴーグルまたは顔面シールドを着用する。

皮膚及び身体の保護具

手の保護具： 耐化学性手袋

その他：

接触する場合はエプロン又は保護衣を着用する。 指輪、腕時計、その他の装飾品は、物質を残留することがあるので身につけないでください。

呼吸用保護具：

呼吸器の使用が必要な作業場環境の場合は, 該当するすべての規制に準拠した呼吸保護プログラムに従わなければなりません。 ばく露限界の推奨値を超える場合は, 有機化合物蒸気およびダスト／煙霧カートリッジつきの呼吸マスクを使用してください。 密閉された場所や, 換気の悪い場所, 大量漏油の場所では空気呼吸器を使用する

衛生対策：

産業衛生に気を配る。 この製品を使用するときは飲食および喫煙をしない。 皮膚との接触を避けること。眼との接触を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。取り扱った後、手を洗うこと。

9 物理的及び化学的性質

外観

物質の状態:	液体
形状:	液体
色:	無色透明
臭い:	特徴的
pH:	データなし
凝固点:	データなし
沸点:	データなし

引火点:	43.5℃（PMCC）
引火点（日本・消防法):	43.5℃（TAG）
蒸発速度:	データなし
燃焼性（固体、気体）:	データなし
燃焼範囲－上限（%）:	データなし
燃焼範囲－下限（%）:	データなし
蒸気圧:	データなし
蒸気密度:	データなし
密度:	0.7569g/cm3
溶解度	
溶解度（水):	データなし
溶解度（その他)	データなし
n-オクタノール／水分配係数:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
粘度（粘性率）:	1.288mm2/s（40℃）

その他の情報

上記のデータは代表的な値であり、仕様を示すものではありません。

10 安定性及び反応性

反応性:	引火性液体及び蒸気
化学的安定性:	通常状態で安定。
危険有害反応可能性:	通常の使用条件下において、危険な反応は知られていない。
避けるべき条件:	熱、スパーク、火気、およびその他の発火源を避ける。 特定の状況下において、製品は静電気により発火する可能性があります。
混触危険物質:	強酸類。 強酸化剤。
危険有害な分解生成物:	熱分解または燃焼によって、煙、一酸化炭素、二酸化炭素、および他の不完全燃焼生成物を生じる可能性があります。

11 有害性情報

＜燃料添加剤（ポリエーテルアミン）＞

可能性のある暴露経路に関する情報

吸入した場合:	データなし
飲み込んだ場合:	飲み込むと有害。
皮膚に付着した場合:	皮膚に接触すると有害のおそれ（経皮）。 皮膚刺激。
眼に入った場合:	強い眼刺激。

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

経口: 混合物の急性毒性推定値 300 - 2,000 mg/kg.

経皮: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

吸入した場合 データなし

皮膚腐食性／刺激性: 分類: 刺激性。 (供給業者情報); 試験管内の.注意: 皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性: 分類: 刺激性。 (測定値); ウシ、角膜、in vitro 試験.注意: 強い眼刺激。

呼吸器感作性: データなし

皮膚感作性: データなし

特定標的臓器毒性（単回ばく露）: データなし

誤えん有害性: データなし

慢性影響

発がん性: データなし

生殖細胞変異原性: データなし

生殖毒性: データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）: データなし

＜溶剤＞

急性毒性

経口： 区分に該当しない LD50(Rat)＞5000mg/Kg

経皮： 区分に該当しない LD50(Rat)＞2000mg/Kg

吸入： 区分に該当しない LC50(Rat)＞20mg/L

皮膚腐食性、刺激性： 区分 2

皮膚感作性： 区分に該当しない

眼に対する重篤な損傷性、眼刺激性： 区分に該当しない

呼吸器感作性： 区分に該当しない

生殖細胞変異原性： 区分に該当しない

発がん性： 区分に該当しない

生殖毒性： 区分に該当しない

特定標的臓器毒性（単回ばく露）: 区分 3 （麻酔作用）

特定標的臓器毒性（反復ばく露）: 区分に該当しない

誤えん有害性： 区分 1

12 環境影響情報

＜燃料添加剤（ポリエーテルアミン）＞

生態毒性

魚類： LC 50 (未報告, 96 h): > 100.1 mg/l

水生無脊椎動物： EC50 (未報告, 48 h): > 120 mg/l

水生植物毒性： データなし

土中生物に対する毒性： データなし

沈殿物の毒性： データなし

陸生植物への毒性： データなし

地上生物への毒性： データなし

微生物に対する毒性： データなし

残留性・分解性

生物分解： データなし

生態蓄積性

生物濃縮因子（BCF）： データなし

n-オクタノール/水分配係数（log Kow）：データなし

土壌中の移動性： データなし

他の有害影響： データなし

＜溶剤＞

生態毒性

水生環境有害性：区分に該当しない

短期（急性）：区分に該当しない

水生環境有害性

長期（慢性）： データなし

魚類（急性毒性）： データなし

魚類（慢性毒性）： データなし

甲殻類（急性毒性）： データなし

甲殻類（慢性毒性）： データなし

藻、水生植物（急性毒性）： データなし

微生物（急性毒性）： データなし

残留性、分解性

残留性： データなし

分解性： データなし

生体蓄積性

生態蓄積性： 生体内蓄積する可能性のある成分を有する。

生分解性： データなし

n-オクタノール／水分配係数： Pow 6.5

土壌中の移動性： 土壌に浸透し、地下水を汚染する可能性がある。

オゾン層への有害性： データなし

他の有害性

生態系に関する追加情報：　　水上に形成された膜は、酸素の移動に影響を与え、生物に損傷を与える可能性がある。

13 廃棄上の注意

廃棄方法

許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物、容器を破棄すること。処置、保管、輸送、廃棄については、該当する国・州・地域の規制に従う必要がある。 本製品は廃棄物処理法に基づいて産業廃棄物と分類される。本法および地域の条例に基づいて廃棄すること。

地域や国、及び国際的な規制に従って、パッケージまたは容器を廃棄すること。 空の容器には製品が残留しており, 危険性があることがある。

汚染容器及び包装:

引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。容器パッケージに危険性を表示している。

14 輸送上の注意

＜燃料添加剤（ポリエーテルアミン）＞

IATA：　　該当せず。

IMDG：　　該当せず。

MARPOL 条約の附属書 II 及び IBC コードによるバルク輸送：　　知見なし。

輸送についての説明は、使用する輸送交通機関、量、物質の温度、パッケージサイズ、発送元および発送先によって異なります。輸送業者は、物質の輸送に関するすべての適用法、規制、規則に従う責任があります。 荷崩れ,転落防止の措置を取り,関係法律を遵守して輸送する。 高温で本物質を配送する前に、分類要件を確認してください。

＜溶剤＞

国際規制

道路輸送（UN RTDG）

国連番号	1223
国連正式品名	KEROSENE
輸送危険物分類	3
容器等級	Ⅲ

海上輸送（IMDG）

国連番号	1223
国連正式品名	KEROSENE
輸送危険物分類	3
容器等級	Ⅲ

航空輸送（IATA）

国連番号	1223
国連正式品名	KEROSENE
輸送危険物分類	3
容器等級	Ⅲ

15 適用法令

関連法規

消防法　第 4 類 引火性液体 第 2 石油類 非水溶性液体

労働安全衛生法　危険物　引火性の物

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物　令別表第 9、() 内は規則別表第 2(令和 7 年 4 月 1 日施行)

432（1515）ノナン

（1240）デカン

（202）ウンデカン

※（1318）ドデカンを含有するが、1%未満のため、非該当

化学物質排出把握管理促進法

政令番号 2-081　ノナン

船舶安全法　危規則第 2,3 条危険物告示別表第 1 ：引火性液体類

航空法　施行規則第 194 条危険物告示別表第 1： 引火性液体

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送：(油)

-- 海外化学物質登録状況 –

＜燃料添加剤（ポリエーテルアミン）＞

オーストラリア(AIIC)

すべての成分が, オーストラリアにおける化学物質届け出要求事項に準拠している。

カナダ(DSL/NDSL)

本製品に含まれるすべての物質はカナダ環境保護法に準拠しており、国内物質リスト (DSL) に収載されているか、除外されています。

中国(IECSC)

すべての成分が, 中国における既存化学物質目録にリストされている。

欧州連合(REACh)

本製品の REACH 準拠状況に関する情報を得るには、電子メール REACH@SDSInquiries.com でお問い合わせください。

英国（UK REACH）

本製品の UK REACH コンプライアンス状況に関する情報については、REACH@SDSInquiries.com まで電子メールでお問い合わせください。

日本(ENCS)

登録済

韓国(ECL)

すべての成分が韓国における規制に準拠している。

ニュージーランド(NZIoC)

すべての成分が、ニュージーランドにおける化学物質届け出要求事項に準拠しています。

フィリピン(PICCS)

すべての成分が, フィリピンの「有毒物質および有害性・核廃棄物管理法」(1990 年, R.A. 6969)に準拠している。

スイス(SWISS)

成分はすべて, スイスにおける「環境上危険な物質に関する布告」に準拠している。

台湾(TCSCA)

この製品中の全ての成分は、台湾における化学物質リストに登録されています。

トルコ（KKDIK）

本製品の KKDIK コンプライアンス状況に関する情報については、REACH@SDSInquiries.com まで電子メールでお問い合わせください。

米国(TSCA)

本製品に含まれるすべての物質は TSCA インベントリーに収載されているか、除外されています。

この製品のコンプライアンス状況を確認するために用いた情報は、第 3 項に示した化学情報とは異なることがあります。

＜溶剤＞

ENCS　日本

収載

ISHL

収載

KECI　韓国

収載

TSCA　アメリカ

収載

DSL　カナダ

DSLに列記していない成分もある。

NDSL　カナダ

収載

AICS　オーストラリア

収載

IECSC　中国

収載

EINECS/ELINCS/EC　欧州

収載

NZIoC　ニュージーランド

収載

TCSI　台湾

収載

16 その他の情報

16.1　引用文献

①ＧＨＳ分類結果データベース　独立行政法人製品評価技術基盤機構

②原料の製品安全データシート

③JIS　Z7253「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）」2019

※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報モデルの一つとして、取り扱う事業者に提供されるものです。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

[会社情報]

販売者：熊本中央スズキ自動車販売(株)
所在地：熊本県熊本市北区飛田4-6-51
TEL:096-345-4102